

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表： 令和5年 4月20日

事業所名 放課後等デイサービスあおぞら

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	90%	10%	広くて全体が見渡せるよう配慮されている	人数が増え日によってはスペースが狭くなってしまうことがある
	2	職員の配置数は適切である	100%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	100%		玄関トイレなど段差なくバリアフリー化されている	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	90%	10%		全体職員が把握しているかという点と出来ていない今後改善をしていく必要がある
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%		保護者様の貴重なご意見をもとに業務に繋げています	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	100%			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%		研修に参加している	毎年研修に参加しているが更なる質の向上のため研修に参加していく
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%		送迎時にモニタリング時に保護者様と密な関係性を築き、計画書に生かしている	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%		ご利用前に一連の発達状況について記入書類あり	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%		月1回、月の行事予定を話し合う会議をしている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%		毎月固定しないように全職員工夫しています	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	90%		すららなどで実施している	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	80%	20%	翌日には必ず打合せを行う(児童の様子や課題の共有)	支援終了後は送迎があるため打合せが難しい時もある
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%		定期的に必ずモニタリングを行っています	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	100%				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	90%	10%		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	90%	10%	保護者様、学校に確認している	学校のプリントと下校時間が違う時がある
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	90%	10%		現在医療的ケア児が現在利用していません
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	90%	10%		情報共有に努めていきたい
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	100%		卒業した児童と次への事業所とご本人の情報共有を行っています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	90%	10%	PCなどでセミナーに参加している。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	100%		小学部(あおぞら)と中高部(あおぞらNEXT)との合同活動を行っている	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	100%			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%		送迎時に保護者様とお子様の様子を必ず話すように行っています	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	90%	10%		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%		保護者のご相談に応じていきたいと思っています	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	90%	10%	保護者様(ご家族様)と運動会を開催、今後も定期的に行っていきたい	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%		苦情があった場合、ご家族様に出向いて対応させていただいている。マニュアルに沿って対応している	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%			
	35	個人情報に十分注意している	100%		写真などは加工して対応している。鍵施錠できる書庫に保管してあります	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	70%	30%		今後、地域の方とも交流をもっていきたいです

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%		マニュアルがあります	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%		年1回実施している	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%		研修参加しております	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%		保護者様に細かく確認しています	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%			